

宿泊約款

※日本語⇒英語⇒中国語の順に表記致します。

※Written in the order of Japanese ⇒ English ⇒ Chinese.

※按照日语⇒英语⇒中文的顺序书写。

(適用範囲)

第1条

1. 株式会社 雄進印刷（以下「当社」という。）が運営する、閑閑舎（以下「当宿」という。）が宿泊者との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとしします。
2. 当宿が、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとしします。
3. 当宿はEast棟、West棟と分かれており、この約款は双方共通の内容とする。

(宿泊契約の申込み)

第2条

1. 当宿に宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当宿に申し出ていただきます。
 - (1) 氏名・住所・生年月日・メールアドレス・性別・職業
 - (2) 外国籍の方は、国籍・旅券番号・入国地及び入国年月日・前泊地・後泊地
 - (3) 宿泊日及び到着予定時刻
 - (4) 出発日・宿泊数・人数・出発時刻
 - (5) 宿泊料金
 - (6) その他当宿が必要と認める事項
2. 宿泊者が、宿泊中に前項第3号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当宿は、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

(宿泊契約の成立等)

第3条

1. 宿泊契約は、当宿が前条の申し込みを承諾したときに成立するものとしします。ただし、当宿が承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、当宿が定める申込金を、当宿が指定する日までに、お支払いいただきます。
3. 申込金は、まず、宿泊者が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

4. 第2項の申込金を同項の規定により当宿が指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当宿がその旨を宿泊者に告知した場合に限ります。

(申込金の支払いを要しないこととする特約)

第4条

1. 前条第2項の規定にかかわらず、当宿は、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申し込みを承諾するに当たり、当宿が前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

(宿泊契約締結の拒否)

第5条

1. 当宿は、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
 - (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
 - (2) 満室(員)により客室の余裕がないとき。
 - (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
 - (4) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められるとき。
 - イ、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)、同条第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
 - ロ、暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき。
 - ハ、法人でその役員のうち暴力団員に該当する者があるもの。
 - (5) 宿泊しようとする者が、他の宿泊者に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
 - (6) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
 - (7) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
 - (8) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
 - (9) 法令又は都道府県条例等の規定する「宿泊を拒むことができる場合」に該当するとき。
 - (10) その他、前各号に準じる事由があると当館が判断した場合、及び、当該利用規則に反すると認める場合。

(宿泊者の契約解除権)

第6条

1. 宿泊者は、当宿に申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2. 当宿は、宿泊者がある責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合（第3条第2項の規定により当宿が申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊者が宿泊契約を解除したときを除きます。）は、各予約サイトの規定に従い、違約金を申し受けます。ただし、当宿が第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるに当たって、宿泊者が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当宿が宿泊者に告知したときに限ります。

（当宿の契約解除権）

第7条

1. 当宿は、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
- （1）宿泊者が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
 - （2）宿泊者が次のイからハに該当すると認められるとき
 - イ、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
 - ロ、暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
 - ハ、法人でその役員のうち暴力団員に該当する者があるもの
 - （3）宿泊者が他の宿泊者に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
 - （4）宿泊者が伝染病者であると明らかに認められるとき。
 - （5）宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
 - （6）天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
 - （7）法令又は都道府県条例等の規定する「宿泊を拒むことができる場合」に該当するとき。
 - （8）寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当宿が定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
 - （9）その他、前各号に準じる事由があると当宿が判断した場合。
2. 当宿が前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊者がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

（宿泊の登録）

第8条

宿泊者は、次の事項を登録していただきます。

- （1）宿泊者の氏名・住所・生年月日・メールアドレス・性別・職業
- （2）外国籍の方は、国籍・旅券番号・入国地及び入国年月日・前泊地・後泊地
- （3）出発日、人数、出発予定時刻
- （4）その他、当宿が必要と認める事項

(客室の使用時間)

第9条

1. 宿泊者が当宿の客室を使用できる時間は、15時から翌朝11時までとします。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
2. 当宿は、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合に各予約サイトの規定に応じた追加料金を申し受けます。

(利用規約、ハウスマニュアルの遵守)

第10条

1. 宿泊者は、当宿内においては、当宿が定めた利用規約、ハウスマニュアルに従っていただきます。宿泊前までにご参照ください。

(施設の利用時間等)

第11条

1. 当宿の主な施設の利用時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備え付けのハウスマニュアル、サービスディレクトリー等で御案内いたします。

2. チェックイン・チェックアウトについて

チェックイン：15時～23時

チェックアウト：11時

※必要に応じて、また止むを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

3. 当宿において、アーリーチェックイン及びレイトチェックアウトは対応致しかねますので、予めご了承下さい。チェックアウト時間を遵守頂けない場合、またはチェックアウトに遅延が生じた場合は清掃員待機料：1,650円（税込/30分毎）、及び手配に際して発生する手数料（要確認）を別途お支払い頂きます。

4. プール、BBQ及び焚き火の利用時間について

利用時間：～22時

※必要に応じて、また止むを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

※BBQの実施に際して必要な機材などは宿泊者側で用意することとします。

※花火は駐車スペースのみ実施可、庭や芝生の上での実施、ロケット花火や爆竹の使用は禁止とします。

※プールの利用に際しては別途利用規約同意書への同意が必要となります。

(料金の支払い)

第12条

1. 宿泊者が支払うべき宿泊料金等の内訳は、各予約サイトに掲げるところによります。

2. 前項の宿泊料金等の支払いは、宿泊契約申込みの際にクレジットカードによる決済とします。
3. 当宿が宿泊者に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊者が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

(当宿の責任)

第13条

1. 当宿の宿泊に関する責任は、宿泊者が当宿受付にて宿泊の登録を行ったとき又は客室に入ったときのうち、いずれか早い時期に始まり宿泊者が出発するためチェックアウトしたときに終わります。
2. 宿泊者が当社の定める本約款及び施設利用規約等に従わないために発生した事故に関して、当社はその責任を負いません。
3. 宿泊者は、乳幼児の宿泊に際し、自己の責任において当宿の設備を利用するものとし、乳幼児の宿泊や施設を含む当宿内で発生した事故・怪我に関して、当宿は一切の責任を負いません。
4. 宿泊者は、自己の責任において、プールやサウナ、岩盤浴など、当宿の設備を利用するものとし、プールやサウナ、岩盤浴等の設備を含む当宿内で発生した事故・怪我に関して、当宿は一切の責任を負いません。必ず、ハウスマニュアルや別途記載の注意事項を遵守して下さい。尚、プールやサウナ、岩盤浴は宿泊の前日までに別途同意書への同意が必要です。詳細については、予約完了メールをご確認ください。
5. 当宿は、宿泊者同士及び宿泊者と近隣住民を含む第三者との間で発生したトラブルに関して、一切の責任を負いません。
6. 金銭その他貴重品は、宿泊者ご自身の責任において管理していただきます。滅失又は毀損等の損害について、当宿は一切の責任を負いません。

(契約した客室の提供・及びサービスができないときの取扱い)

第14条

1. 当宿は、宿泊者に契約した客室を提供できないときは、宿泊者の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。
2. 当宿は、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊者に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当宿の責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

(不可抗力による返金の取り扱い)

第15条

1. 天災等の不可抗力により一部サービス(プール・サウナ・岩盤浴・ファイヤーピット等)を提

供できない場合が生じた際、当宿は宿泊代金の返金を行わないこととします。

(宿泊者の手荷物又は携帯品の保管)

第16条

1. 宿泊者がチェックアウトしたのち、宿泊者の手荷物又は携帯品が当宿に置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当宿は、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め7日間保管し、その後貴重品については最寄りの警察署に届け、その他の物品については処分させていただきます。また、飲食物及び雑誌並びにその他の廃棄物に類する物品については、発見日当日（清掃時）に当社にて任意に処分させていただきます。
2. 前項の場合における宿泊者の手荷物又は携帯品の保管について、滅失、毀損等の損害が生じても当宿は責任を負いかねます。

(預かり物の取り扱い)

第17条

1. 当社は、宿泊者の物品のお預かりサービスを行いません。当社は、宿泊者が当施設内にお持ち込みになった物品又は現金並びに、貴重品に関しては滅失、毀損等の損害が生じても責任を負いかねます。

(駐車場の責任)

第18条

1. 宿泊者が当宿の駐車場をご利用になる場合、当宿は場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当宿の故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。
2. 当宿は、当社が管理していない駐車場内における車両、その付属装着物又は積載物の盗難、紛失又は毀損については一切責任を負いません。

(宿泊者の責任)

第19条

1. 宿泊者の故意又は過失により当宿が損害（BBQ・花火・焚き火・調理・タバコの火の消し忘れ、その他の事由に基づく火災の発生による損害及びその他一切の事由による損害）を被ったときは、当該宿泊者は当宿に対し、その損害を賠償していただきます。

(禁止される持ち込み物又は行為)

第20条

1. 当宿が施設維持管理に支障を来すと判断した下記の持ち込み又は行為はご遠慮下さい。

- (1)ペット類（犬猫を含む鳥獣類・爬虫類）の持ち込み。
- (2)火薬・爆薬・揮発油・その他発火・引火性のあるもの。
- (3)悪臭を発する物。
- (4)法により所持・携帯を禁じられている鉄砲・刀剣・違法薬物の類。
- (5)賭博や風紀を乱す、近隣住民の脅威となるような行為・言動。
- (6)広告・宣伝物の配布・掲示・物品の販売や契約行為。
- (7)粗大ゴミやスーツケース・ベビーカー等を残置する行為。
- (8)宿泊者名簿に無い第三者が当宿を利用すること。

（支配する言語）

第21条

1. 本規定は日本語と英語で作成されますが、規定の両文の間に不一致又は相違があるときは、日本文がすべての点について支配するものとします。

（準拠法）

第22条

1. 本規約に関する準拠法は日本法とします。

（管轄裁判所）

第23条

1. 本約款に関し宿泊者と当社との間で紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

利用規約

当宿は、ご利用いただくお客様のマナーやモラルをもとにサービスの提供・価格設定をしております。安全かつ快適に過ごしていただくため、宿泊約款第10条に基づき、次の通り利用規約を定めておりますのでお守り頂けますようお願い致します。

(当宿のご利用形態について)

- ・定員より多い場合はご利用できません。また宿泊しない方（ご友人・ご親戚等）の施設利用もできません。
- ・当宿はペット同伴での宿泊はできません。
- ・East、Westの2棟を同時利用する場合に、定員を超えて一つの宿に宿泊するのは、安全面・設備面からご遠慮願います。
- ・チェックイン後からチェックアウト時まで当宿スタッフは常駐しておりませんが、管理スタッフが管理等のため巡回致します。
- ・未成年者のみのご利用はできません。

(BBQ、焚き火のご利用について)

- ・防火上の理由により当宿にバーベキューコンロの設備はありません。ご自身でコンロ、グリル等を持ち込んで使用する事は問題ありませんが、使用後の片付けや清掃はご自身でお願いします。またゴミについてもお持ち帰り願います。
- ①ご利用は22時までとなります。
- ②BBQ、焚き火を行う際は備え付けのバケツにて消火用水の準備をお願いします。
- ③焚き火は屋外にあるファイヤーピットのみで行い、使用後の炭や灰は備え付けのバケツに移していただくようご協力願います。
- ⑤野生動物が侵入する原因となるため飲み残し、食べ残しは、そのまま屋外に放置せず片づけをお願いします。

(プールのご利用について)

- ・ご利用は22時までとなります。
- ・ご利用時の事故や怪我をされた場合はご利用者自身の責任となり、当宿では一切の責任を負いかねます。また小さなお子様は必ず保護者の方が同伴で遊泳してください。
- ・プライベートプール内での飲食・喫煙はご遠慮願います。また水着・ラッシュガード以外の衣服・オムツを着用しての利用は禁止です（幼児用の水遊びパンツを使用しての遊泳は可）。

(その他お守りいただきたい事項)

- ・約款をよくお読みください。
- ・ご滞在中、貸別荘から出られるときは施錠してください。
- ・特に就寝の時にも施錠をご確認ください。来訪者があったときは、不用意に開扉なさらずご確認ください。不審者と思われる場合は、直ちに警察へご連絡ください。
- ・外出時や就寝時には火の元に十分ご注意ください。

(個人情報取り扱いについて)

1：当宿で取り扱う個人情報の種類は以下となります。

- ①予約時のお客様情報
- ②チェックイン時の宿泊者名簿への記載事項
- ③セキュリティカメラによる映像

(平成29年 旅館業法改正・平成30年 旅館業法施行令改正による設置)

2：個人情報の利用

- ①予約・問い合わせ

(お申し込みフォームでのご予約・お問い合わせへのご返答などをいたします。)

- ②その他ご連絡・・・当宿がお客様へのご連絡が必要と判断したとき、メール・電話・手紙にてご連絡を差し上げることがあります。(例 / 忘れ物等)
- ③セキュリティカメラによるお客様確認・・・宿泊者名簿と宿泊場所が異なる場所にあるために、宿泊場所へ出入りされている方・人数等が正確か否か確認します。
- ④統計情報への利用・・・お客様個人を特定できない形で、当社内でマーケティングやサービス向上のための統計データとして活用する場合があります。

3：個人情報の管理

個人情報保護法および関連するその他の法令・規範を遵守し、お客様の個人情報を厳正に管理し、プライバシーの保護に努めて参ります。個人情報の処理を第三者へお願いする場合は、委託先の個人情報保護に対する安全性を審査の上、機密保持契約を締結致します。以下の場合には、お客様の個人情報を第三者に開示することがあります。

- ①情報開示について、お客様に同意をいただいたとき。
- ②警察や裁判所等の公的機関から、法律に基づく正式な照会・要請を受けた場合。
- ③その他、お客様・当社・第三者にとって重大かつ緊急の必要がある場合。

(免責事項)

- ・当施設内にてコンピューター等の通信機器をご利用になるにあたっては、宿泊者ご自身の責任にて行うものとします。コンピューター等の通信機器の利用時にシステム障害、その他の理由によりサービスが中断し、その結果宿泊者がいかなる損害を受けた場合も、当社は一切

の責任を負いません。

- ・近隣からの音や振動が生ずることがありますが、当施設はその責任を負いかねます。
- ・建物の特性上、天井の高さが低い箇所、階段、ウッドデッキがございます。施設内で宿泊者が落下転倒等の怪我をされても当施設には一切の責任が無いことをご了承いただき、自己責任での宿泊をお願いいたします。
- ・当施設は、食事の提供を行っておりませんが、予約時等にオプションその他名目のいかににかかわらず、宿泊者の要望により食事提供の取次を行った場合において、その食事の提供は当該事業者と宿泊者との契約となり、当宿は一切の責任を負いません。
- ・台風が発生した際には、停電や清掃作業が困難等になる可能性があり、本宿への宿泊をご遠慮いただくアナウンスを事前にさせていただく可能性がございます。予めご了承ください。
- ・当施設は、社会経済情勢の変化や、地域特性の天災等、諸般の事情で、本約款の改定と変更を事前に宿泊者に通知することなく行うことができるものとします。

(同意事項)

- ・当宿で撮影された写真等を営業上の目的で公になさることは、法的処置の対象となる場合があります。
- ・当宿の設備・備品等は、ご宿泊期間中に限り貸与するものであり、お持ち帰りいただくことはできません。当宿内から持ち出さないでください。
- ・宿泊者は、安全管理及び防犯上の理由等から、ウェブカメラを設置し撮影することを予め同意します。
- ・本宿泊約款で定められた、第20条：禁止される持ち込み物又は行為について違反が発覚した場合は、相応の損害賠償を請求する場合がございますので予めご了承ください。
- ・当宿は、安全衛生、防火面により、建物内は全面禁煙をお願いしております。喫煙をする方は屋外にある所定の場所にてお願いします。
- ・当宿の設備や電化製品・家具・物品等を、故意にあるいは誤って壊したり汚したりした場合は、相応の損害賠償を請求する場合がございますので予めご了承ください。
- ・自然豊かな立地の為、当宿に虫が侵入、発生することがございます。予めご了承ください。尚、これらの事由による苦情・宿泊料金の返金・減額等は致しません。

General Terms and Conditions for Accommodation Contract

(Scope of Application)

Article 1 Contracts for accommodation and related agreements to be entered into between Kankansha (Hereinafter referred to as this Property) operated by YUSHIN PRINTING Co.,Ltd.(Hereinafter referred to as this Company) and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions .

Any particulars not provided herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices .

2.In the case when the Property has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions , notwithstanding the preceding Paragraph .

(Application for Accommodation Contract)

Article 2 A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Property shall notify the Property of the following particulars:

(1) Name of the Guest(s),address, date of birth, email address, sex, occupation (2)For guests from abroad , please inform your nationality, passport number, port of entry, date of entry, previous place of stay, next place of stay.

(3) Date of accommodation and estimated time of arrival;

(4)Date of check out, period of stay, number of people, time of check out.

(5) Accommodation charges.

(6) Other particulars deemed necessary by the Property.

2. If Guests request to extend their stay, during their stay, beyond the date in subparagraph (3) of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

(Conclusion of Accommodation Contracts, etc.)

Article 3 A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Property has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply where it has been proved that the Property has not accepted the application.

(1)When a Contract for Accommodation has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay an accommodation deposit set by the Property by the date specified by the Property.

(2)The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charge to be paid by the Guest, secondly for cancellation charges under Article 6 and thirdly for reparations under Article 18 as applicable. The remainder, if any, shall be refunded at the time of payment for accommodation as stated in Article 12.

(3) If the Guest fails to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Property shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, the same shall apply only in the case where the Guest is thus informed by the Property when the period of Payment of the deposit is specified.

(Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit)

Article 4 Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Property may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

(1)In the case when the Property has not requested payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and/or has not specified the date of payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as though the Property has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

(Refusal of Accommodation Contracts)

Article 5 The Property may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following circumstances:

(1) When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms and Conditions;

(2) When the Property is fully booked and there is no vacancy;

(3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself/herself in a manner that will violate laws or act against the public order or good morals in regard to his/her accommodation;

(4) When the person requesting Property accommodation is a member of an organized crime group, under Article 2-6 of Law on Preventing Unreasonable Conduct by Organized Crime Groups (Code 77 issued in 1991), or a related party, under Article 2-2 of said law

(5) When the person requesting accommodation is obviously intoxicated and could cause annoyance to other guests or when the person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests.

(6) When the Guest seeking accommodation can be clearly identified as carrying an infectious disease;

(7)When the Property is violently threatened or unreasonably burdened by the Guest;

(8)When the Property is unable to provide accommodation due to natural calamities, malfunction of facilities and/or other unavoidable causes;

(9)When the “Refusal of Accommodation” decided by the law is applicable;

(10)When the accommodation is applicable for (1)~(9) subparagraph above , or when the Guest otherwise fails to abide by the regulations established by the Property.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

Article 6 The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying the Property.

(1)In the case when the Guest has canceled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the Guest is liable (except in the case when the Property has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has canceled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No.

2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.

(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Property)

Article 7 The Property may cancel the Accommodation Contract under any of the following circumstances:

(1)When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself/herself in a manner that will violate laws or act against the public order or good morals in regard to his/her accommodation;

(2)When the person requesting Property accommodation is a member of an organized crime group, under Article 2-6 of Law on Preventing Unreasonable Conduct by Organized Crime Groups (Code 77 issued in 1991), or a related party.

(3)When the person requesting accommodation is obviously intoxicated and could cause annoyance to other guests or when the person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests.

(4)When the Guest seeking accommodation can be clearly identified as carrying an infectious disease;

(5)When the Property is violently threatened or unreasonably burdened by the Guest;

(6)When the Property is unable to provide accommodation due to natural calamities, malfunction of facilities and/or other unavoidable causes;

(7)When the “Refusal of Accommodation” decided by the law is applicable;

(8)When the Guest does not observe prohibited actions such as smoking in bed, tampers with fire-fighting facilities and otherwise breaches Property Regulations stipulated by the Property.

(9)If the property determines that there is any other reason similar to the preceding items.

(Registration)

Article 8 The Guest shall register the following particulars the Front Desk of the Property on the day of accommodation:

- (1) Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s);
- (2) Nationality, passport number, port and date of entry in Japan;
- (3) Date and estimated time of departure;
- (4) Other particulars deemed necessary by the Property.

(Occupancy Hours of Guest Rooms)

Article 9 The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Property from 3:00 p.m. on the day of arrival to 10:00 noon on the day of departure.

However, in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy the guest room all day, except for the days of arrival and departure.

(1)The Property may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the guest room beyond the time prescribed in the same Paragraph.

(Observance of House Manual)

Article 10 The Guest shall observe the House Manual established by the Property. Please check the House Manual before arrival.

(Occupancy Hours of the Property)

Article 11 The occupancy hours of the Property main facilities are as follows, and those of other facilities, etc. shall be notified in detail by brochures as provided, notices displayed in various places, the Service Directory in guest rooms and other means.

(1)Hours for check in and check out

Check in :15:00-23:00

Check out :11:00

※Temporary changes may be made as necessary or if unavoidable.In that case, we will notify you by an appropriate way.

(2)Early check in and late check out are not acceptable at this Property.In cases if the

check out time is not obeyed, the extra fee will be charged for 1,650yen per 30 mins. Also, other extra fees may well be charged for cleaning adjustment.

(3)Hours for BBQ

Hours for Pool and BBQ:~22:00

Price for equipment rental:2,500yen(tax not included)

※If you wish to have a BBQ at the property, the above fee will be required.

※If you use the BBQ equipment and supplies at this property, the above fee includes usage fees.

※However, the Property will charge extra fees if any unauthorized use was found.

※When using the pool, you will be required to agree to a separate terms of use agreement.

(Payment of Accommodation Charges)

Article 12 The explanation of accommodation charges, etc. that the Guest shall pay is as listed in every web site.Accommodation charges, etc. as stated in the preceding Paragraph shall be charged by credit cards.Accommodation charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him/her by the Property.

(Liabilities of the Property)

Article 13 The liabilities of the Property start from the time that an accommodation application was accepted or the Guest had entered the Property , and end when the check out process finished .

(2)Any incident happened due to the violation against General Terms and Conditions for Accommodation Contract , the Property will not take any responsibility.

(3)When doing BBQ provided at the Property, please use them at your own risk, and the property will not be held responsible for any accidents or injuries that may occur.

(4)The Property assumes no responsibility for any trouble that occur between guests or between guests and third parties, including neighboring residents.

(5)Guests are responsible for managing money and other valuables at their own risk. The Property is not responsible for any damage such as loss or damage.

[Procedure when unable to provide Contracted Rooms]

Article 14 The Property shall, When unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent of the Guest.

(1)When arrangement of other accommodation can not be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Property shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be applied to the

reparations. However, When the Property can not provide accommodation due to causes for which the Property is not liable, the Property shall not compensate the Guest.

(Policies of refund for unavoidable causes)

Article 15 When the Property is unable to provide services like BBQ, hot spring due to natural calamities or other unavoidable causes, refund will not be provided by the Property.

[Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest]

Article 15 When the baggage or belongings of the guest are found left behind after his check-Out, and the ownership of the article is identified, the Property shall inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to the Property by the owner or when the ownership is not identified, the Property shall keep the article for 7 days including the day it is found, and after this period, the Property shall turn it over to the nearest police station. The Property will not compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused.

[Policies for baggage storage]

Article 17 The property does not provide baggage storage service. Baggages, Cash or other valuables shall be supervised by the Guest himself, the Property will not take any responsibility if lost.

[Liability in Regard to Parking]

Article 18 When a guest uses the hotel's parking lot, the hotel lends the space to the guest and does not assume responsibility for the management of the vehicle. The inn's parking lot can accommodate up to 3 to 4 cars (*Please check the house manual in advance) depending on the type of car. Parking outside of designated areas is prohibited.
2. The hotel is not responsible for the theft, loss, or damage of vehicles, attached items, or cargo in the parking lot.

[Liability of the Guest]

Article 19 The Guest shall compensate the Property for the damage (BBQ, fireworks, cigarettes or other causes to fire) caused through intention or negligence on the part of the Guest.

[Things and behaviors prohibited in the Property]

Article 20 Things and behaviors that may be an obstacle to the management of the Property are strictly prohibited.

(1) Birds and beasts, reptiles

(2) Powder, explosive or any other things inflammable.

- (3) Things that strongly stink.
- (4) Guns, swords, drugs that are prohibited by the law.
- (5) Gamblings, or behaviors that may be a threat to other people.
- (6) Advertisements, handouts or other selling behaviors.
- (7) Behaviors such as leaving big garbage, baby cars and cases.
- (8) Accommodation for someone not applying for the stay.

(Governing Language)

Article 21 These terms are provided in both Japanese and English. In case of a discrepancy between the Japanese and the English, the Japanese version will take precedence.

(Applicable Laws)

Article 22 These terms are in accordance with Japanese law.

(Jurisdiction)

Article 23 Any dispute arising from or in relation to these Provisions shall be referred to the Tokyo District Court.

July, 2024

【terms of service】

(About handling of personal information)

1: Types of personal information

- ① Customer information at the time of reservation
- ② Items to be recorded in the guest list at check-in,
- ③ Video from security camera.

(Established due to the 2017 revision of the Hotel Business Act and the 2018 revision of the Hotel Business Act Enforcement Ordinance)

2: Use of personal information.

- ① Reservations/Inquiries (We will respond to reservations/inquiries made using the application form, etc.)
- ② Other communications: When our inn deems it necessary to contact you, we may contact you by email, phone, or letter. (Example / Lost something, etc.)
- ③ Customer confirmation using security cameras: Since the guest list and the accommodation location are in different locations, we will confirm whether the number of people entering and exiting the accommodation location is accurate.
- ④ Use for statistical information: We may use your information within our company as statistical data for marketing and service improvement in a form that does not identify you personally.

3: Management of personal information

Comply with the Personal Information Protection Act and other related laws and regulations, We will strictly manage your personal information and strive to protect your privacy. If we ask a third party to process personal information, we will examine the outsourcing company's safety in protecting personal information and conclude a non-disclosure agreement. We may disclose your personal information to third parties in the following cases:

- ① When the customer consents to the disclosure of information.
- ② If we receive a formal inquiry or request based on law from a public institution such as the police or a court.
- ③ In other cases where there is a serious and urgent need for the customer, our company, or a third party.

(Disclaimer)

• When using communication devices such as computers within this facility, the guest shall do so at his or her own risk. The Company will not be held responsible for any damages suffered by the Guest as a result of service interruption due to system failure or

other reasons when using a computer or other communication device.

- This facility cannot be held responsible for any noise or vibrations that may occur from nearby areas.
- Due to the characteristics of the building, there are areas with low ceiling heights, stairs, and balconies. Please note that this facility is not responsible for any injuries sustained by guests, such as falling or falling, while staying at the facility, and please stay at your own risk.
- This facility does not provide meals, but if meals are provided at the request of the guest, regardless of the name or option at the time of reservation, the provision of the meal will be This is a contract between the business operator and the guest, and this facility assumes no responsibility whatsoever.
- In the event of a typhoon, there may be a power outage/difficulty obtaining food, etc., and we may make an announcement in advance that you will not be allowed to stay at the main hotel. Thank you for your understanding in advance.
- This facility may revise or change these terms and conditions without prior notice to guests due to various circumstances such as changes in the socio-economic situation or natural disasters unique to the region.

(Agreement matters)

- Publishing photos, videos, etc. taken at our inn for business purposes may be subject to legal action.
- The facilities and equipment of this inn are provided only for the duration of your stay, and you cannot take them home with you. Please do not take it out of the hotel.
- Guests agree in advance to having a web camera installed and taking pictures for safety management and crime prevention reasons.

住宿条款

(适用范围)

第1条 雄進印刷有限公司(本公司)运营的閑閑舎(本民宿)和住宿旅客之间签订的住宿契约及与此相关之契约，依照本条约之规定事项，至于本条约无规定之事项，依照法令或一般确定的习惯。

2. 本民宿在不违反法令及习惯的范围内按照特约时，不受限于前项之规定，该特约优先适用。

(住宿契约之申请)

第2条 欲向本民宿申请住宿契约者，请向民宿)声明以下事项。

(1)住宿者姓名,生日,email,性别,職業

(2)外国籍游客请告诉您的护照号码，国籍，进入日本日期，之前入住的地方和之后的目的地。

(3)住宿日期及预定抵达时间(4)退房日期，入住天数，人数，退房时间。

(5)住宿费用

(6)其他本民宿认为必须之事项

2. 住宿旅客于住宿期间内超过第3款之住宿日期，声请继续住宿时，本民宿以其声请的时间点，作为住宿旅客申请了新的住宿契约处理。

(住宿契约之成立)

第3条 住宿契约于本民宿承诺前条之申请时成立。但证明本民宿没有承诺时，不在此限。

(1)住宿契约依照前项之规定成立时，以住宿期间(超过3天者以3天计算)的基本住宿费为限，在本指定的日期之前，支付本民宿规定的申请费。

(2)申请费先抵扣住宿旅客最后该支付的住宿费用，发生适用于第6条及第18条之规定的情况时，按照违约金、赔偿金的优先顺位抵扣，如有残额，于按照第12条之规定支付费用时返还。

(3)住宿旅客未按第2项之规定于本民宿指定的日期之前支付申请费时，住宿契约失去其效力。但仅限于指定申请费的支付日期时，本民宿告知住宿旅客该意旨。

(不需要支付申请费的特约)

第4条 尽有前条第2项之规，本民宿有时接受特约，不需要在契约成立后支付该项的申请费。

(1)承诺住宿契约之申请时，本民宿没有要求支付第2项之申请费及没有指定该申请费之支付日期时，当作不接受前项之特约处理。

(拒绝签订住宿契约)

第5条 本民宿在以下情况下，有时不接受住宿契约之签订。

(1)住宿之申请不依照本条约时。

(2)客满而没有空房间时。

(3)欲住宿者在住宿方面，有违反法令规定、公共秩序或善良风俗的行为之虞时。

(4)欲住宿者符合以下1至3的情况时。

①《防止暴力团成员不法行为等的法律》(1991年法律第77号)第2条第2款规定的暴力团(下称「暴力团」。)、该条第2条第6款规定的暴力团成员(下称「暴力团员」。)、暴力团准构成成员或暴力团相关人员及其他反社会势力。

②暴力团或暴力团成员操纵的法人及其他团体。

③公司董事中有符合暴力团成员条件的法人。

(5)欲住宿者做出了给其他住宿旅客带来麻烦的言行时。

(6)欲住宿者显然带有传染病时。

(7)在住宿方面进行暴力性要求，或者要求本民宿负担超出住宿的合理范围时。

(8)因天灾、民宿故障、其他不可抗力之事由，导致无法住宿时。

(9)符合都道府县 条例第 条(第 款)之规定时。

(10)其他由本民宿作出判断认为有违反本条约时。

(住宿旅客的契约解除权)

第6条 住宿旅客向本民宿申请，得解除住宿契约。

(1)本民宿依该归责于住宿旅客之事由，解除全部或部分住宿契约时(本饭店(旅馆)依第3条第2项之规定，指定申请费之支付日期，要求该支付的情况下，住宿旅客在该支付前解除住宿契约除外。)，依照附表2揭示之内容，收取违约金。但如本民宿接受第4条第1项之特约，则仅限于接受该特约时，本饭店(旅馆针对住宿旅客于解除住宿契约时的违约金支付义务，)告知住宿旅客。

(本民宿的契约解除权)

第7条 本民宿在以下的情况，有时会解除住宿契约。

(1)住宿旅客在住宿方面有违反法令规定、公共秩序或善良风俗的行为之虞，或经确认做了该行为时。

(2)住宿旅客符合以下1)至3)的情况时。 1)暴力团、暴力团成员、暴力团准构成成员或暴力团相关人员及其他反社会势力2)暴力团或暴力团成员操纵的法人及其他团体 3)公司董事中有符合暴力团成员条件的法人

(3)住宿旅客做出了给其他住宿旅客带来麻烦的言行时。

(4)住宿旅客明显传染病时。

(5)在住宿方面进行暴力性要求，或者要求本民宿负担超出住宿的合理范围时。

(6)因天灾等不可抗力之事由，导致无法住宿时。

(7)符合都道府县 条例第 条(第 款)之规定时。

(8)在寝室的睡上抽菸、对消防设备等恶作剧，不遵从其他本民宿规定的使用规则之禁止事项(仅限于预防火灾上必须之事项)时。

(9)如果民宿确定存在与前述类似的其他原因。

2. 本民宿基于前项之规定解除住宿契约时，不收取住宿旅客尚未接受提供的住宿服务等之费用。

(住宿之登记)

第8条 住宿旅客于住宿日当天，在本民宿的柜台登记以下事项。

- (1) 住宿旅客的姓名、年龄、性别、住址及职业。
- (2) 如为外国人，则登记国籍、护照号码、入境地及入境年月日。
- (3) 退房日及预定退房时间。
- (4) 其他本民宿认为必须之事项。

2.住宿旅客欲以旅行支票、住宿券、信用卡等能够代替货币之方法支付第12条之费用时，请事先于前项登记时出示。

(客房的使用时间)

第9条 住宿旅客能够使用本民宿的客房之时间为下午 点至隔天早上 点止。但连续住宿的情况下，除了抵达日及退房日之外，得全天使用。

- (1) 尽管有前项之规定，本民宿有时接受该项规定之时间外的客房使用。以下情况收取追加费用。

(使用规则之遵守)

第10条 住宿旅客于本民宿内，需遵照本民宿规定并揭示于民宿内的使用规则。

(营业时间)

第11条 本民宿的主要民宿等之营业时间如下，其他民宿等之详细营业时间于柜台手册、各处的揭示、客房内的服务目录中介绍。

1. 入住和退房时间入住：15:00～23:00

退房：11:00

※如有必要或不可避免，可能会进行临时更改。

在这种情况下，我们将通过适当的方式通知您。

2. 本民宿不接受提前入住或者延迟退房。

如果不遵守退房时间，将收取1550日元每30分钟的延迟费用。

3. BBQ烤肉的使用时间使用时间：到22点

设备租借费用：2500日元（不含税）

※如果自行携带设备将不会收取费用，但如果发现未经允许使用民宿的设备，会收取相应 ※如果需要使用游泳池的房客需要另外签署声明。

(费用的支付)

第12条 住宿者该支付的住宿费用等明细，依照附表1所揭示的内容。以货币或本民宿认同的旅行支票、住宿券、信用卡等能够代替的方法，在住宿旅客退房时或本民宿请求付款时，在柜台支付前项的住宿费用等。本民宿提供住宿旅客客房，且能够使用之后，即使住宿旅客无端不住宿，仍要收取住宿费用。

(本民宿的责任)

第13条 本民宿在履行住宿契约及其相关的契约，或因不履行这些契约而造成住宿旅客的损害时，赔偿其损害。但因非该归责于本民宿之事由时，不在此限。

(2)当旅客不遵守住宿条约时，本民宿将不负任何责任。

(3)旅客使用酒店的BBQ设施时，应自行承担风险，包括民宿内发生的任何事故或伤害，包括温泉等

(4)对于旅客之间或与第三方（包括邻近居民）之间发生的任何纠纷，本民宿不承担任何责任。

(5)旅客有责任管理金钱和其他贵重物品，并自行承担风险。民宿对遗失或损坏等任何损失概不负责。

(无法按照契约提供客房时的处置)

第14条 本民宿无法按照契约提供住宿旅客客房时，经住住宿旅客的同意，尽可能按照同样的条件，和其他住宿民宿交涉。

(1) 尽管有前项之规定，本民宿无法和其他住宿民宿交涉时，支付住宿旅客相当于违约金金额的补偿金，其补偿料充当损害赔偿额。但关于无法客房，没有该归责于本民宿之事由时，不支付补偿金。

(面对天灾等不可抗力是的退款政策)

第15条 当天灾等不可抗力的因素发生，导致一部分服务例如BBQ，温泉等不能提供时，将不会退还住宿费用。

(住宿旅客的随身行李或携带物品之保管)

第16条 住宿旅客在退房之后，住宿旅客的随身行李或携带物品放在本民宿忘了带走的情况下，确定其持有者时，本民宿会跟该持有者联络，并且寻求其指示。但没有持有者的指示或持有者不明确时，包含发现日在内保管七天，然后交给最近的警察署。

(寄託物等的处置)

第17条 本公司不提供行李的寄托服务，任何现金或贵重物品的损失，本公司将不负责任。

(停车的责任)

第18条 当客人使用酒店停车场时，酒店将车位借给客人，不承担车辆管理责任。旅馆的停车场最多可容纳3至4辆汽车（*请提前查看房屋手册），具体取决于汽车类型。禁止在指定区域外停车。

2. 停车场内的车辆、附属物品、货物被盗、遗失或损坏，酒店概不负责。

(住宿旅客的责任)

第19条 因住宿旅客的故意或过失，使本民宿蒙受损害时，该住宿旅客对本饭店(旅馆)赔偿其损害。

(禁止的携带物和行为)

第20条 请不要携带以下物品或作出有害于民宿运营的行为。

- (1) 鸟类，爬虫类的携带。
- (2) 火药，易燃易爆物品。
- (3) 散发恶臭的物品。
- (4) 被法（支配语言）律禁止的刀剑，枪炮等物品。
- (5) 赌博以及任何违反风纪的行为。
- (6) 广告以及其他宣传的商业行为。
- (7) 粗大垃圾，行李箱的放置。
- (8) 没有申报的第三者住宿。

第21条 本规定的支配语言为日语，如果其他语言版本和日语版本有出入，以日元版本为准。

(依据的法令)

第22条 本规定以日本的法律为依据。

(主要裁判所)

第23条 当旅客与本公司发生纠纷时，一审以东京地方裁判所为主要裁判所。

【使用规则】（关于个人信息）

1:个人信息的种类。

- ①预约时的旅客信息。
- ②入住时记下的旅客信息。
- ③监视摄像拍下的影像。

（根据平成29年旅馆业法改正，平成30年旅馆业法施行令改正而设置）

2:个人信息的使用

- ①预约，询问（在官网上的预约，询问回答）
- ②其他事项的联络：当民宿判断有需要联络旅客时（例如遗失物品）
- ③通过监视器确认：参照旅客名册以确认住宿的正确人数是否正确。
- ④统计使用：在不公开旅客信息的前提下用于本公司的服务提升以及市场调查。

3:旅客信息管理

根据个人情报保护法和其他相关法令，在将旅客信息传送给第三者时，我们会缔结保密协定。在以下情况下会传送给第三者。

- ①在旅客同意的情况下。
- ②在警察或其他公家机关提出要求时。
- ③其他对于旅客，本公司，第三者的紧急情况时。

（免责事项）

- 旅客有责任使用该民宿内的计算机等通讯设备。对于旅客在使用电脑或其他通讯设备时因系统故障或其他原因造成服务中断而造成的任何损失，本公司不承担任何责任。
- 对于附近可能发生的噪音或振动，本民宿概不负责。
- 由于建筑物的特点，存在天花板高度较低的区域、楼梯和阳台。请注意，对于旅客在住宿期间遭受的任何伤害（例如跌倒或坠落），本民宿概不负责，请旅客自行承担入住风险。
- 本民宿不提供餐食，但应住宿旅客的要求提供餐食时，无论预订时的姓名或选项如何，均将提供餐食。这是经营者与住宿旅客之间的合同。，本民宿不承担任何责任。
- 台风发生时，可能会出现停电/食物获取困难等情况，我们可能会提前公告不允许您入住主酒店。感谢您提前的理解。
- 本民宿可能会因社会经济状况的变化或地区特有的自然灾害等各种情况而在未事先通知旅客的情况下修改或变更本条款。

（同意事项）

- 出于商业目的公开在本旅馆拍摄的照片、视频等可能会受到法律追究。
- 本旅馆的民宿、设备仅在住宿期间提供，不可带回家。请不要将其带出酒店。
- 出于安全管理和预防犯罪的原因，旅客事先同意安装网络摄像头并拍照。